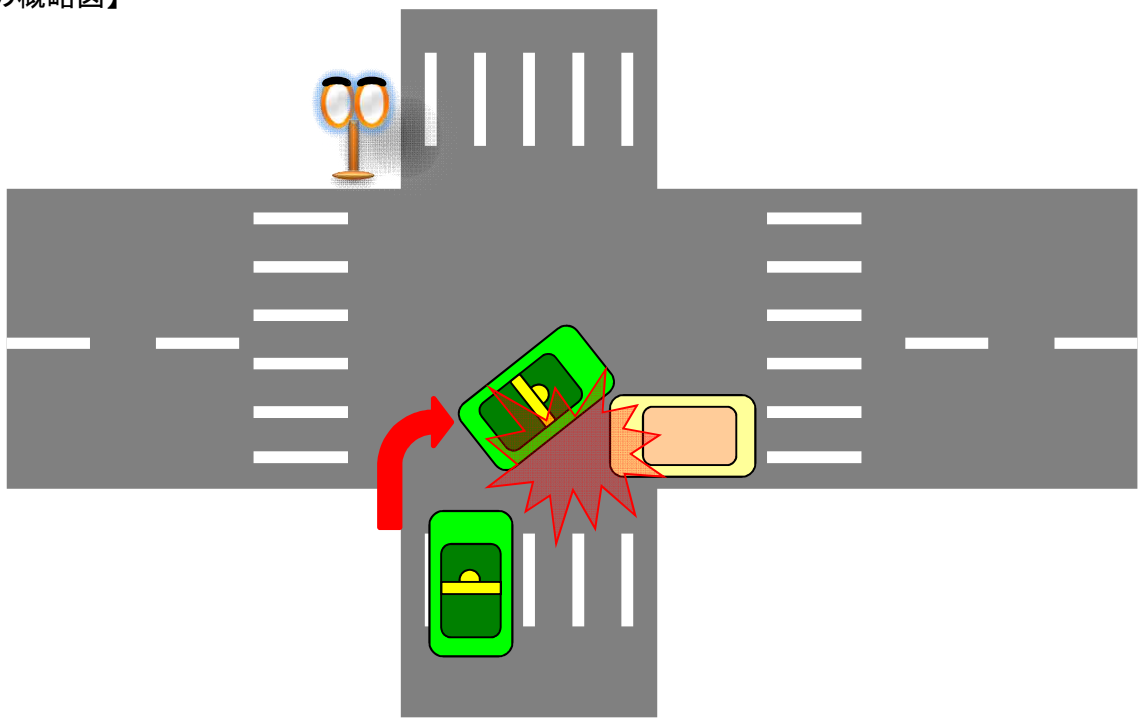
タクシー事故事例	
事例3. 信号機のない交差点での右折時の衝突事故	
発生時刻　天候	午前9時頃　　晴れ
道路状況	都道府県道　　制限速度30km／h　　乾燥路面　　事故時の速度5km／h
種別・用途・形状	小型　　乗用　　箱型
事故種類	衝突事故
損害の程度	2名重傷（うち乗客1名）

◎事故の概要

当該タクシーは、事故信号機のない交差点を右折する際に、一時停止を行いカーブミラーにて右方を確認後、左方からの通過車両を3台見送り、再度カーブミラーにて右方を確認後発進させたところ、右方より速度超過と思われる車両がタクシーの右側面に衝突した。この事故の衝撃により後部座席に居た乗客が頭部をドアガラスに打ちつけ重傷を負い、乗務員も重傷を負った。なお、乗客はシートベルト非着用だった。

【事故の概略図】



事故の推定原因	目視による安全確認の不履行 相手車両の速度超過 後部座席のシートベルト非着用
再発防止対策	信号機のない交差点内に進入する際は、一時停止をし車両の前部を少し出し、再度一時停止を行い、相手車両に自車の存在を知らせる。 カーブミラーによる確認だけではなく、目視による確認を行う。 後部座席においてもシートベルトの着用を徹底する。